

# 誰もが幸せと思える塩尻市をめざして



ひなたの会  
やまぎき ゆ み こ  
山崎油美子

その他の  
質問事項

- ▼ 給食運営のあり方について
- ▼ コンビニ交付の現状と課題について

◆斎場の利用状況と今後の施設整備について

**問** 本年度の利用状況は、11月末現在で火葬件数が581件、昨年度の利用実績は939件で、年々増加の傾向にある。

**答** 火葬炉の入れ替えから19年、建物は44年が経過している。多死社会に向け安定かつ適正な運営を行うため、今後の施設修繕計画、建て替え計画を含めた考えは。

◆障がい者支援の今後の計画について

**問** 医療的ケア児等の今後の支援計画はどうか。

**答** 令和3年3月に策定した第2期塩尻市障がい児福祉計画において配置を計画していた医療的ケア児等コーディネーターを来年度から配置することを検討している。

(福祉課)

**問** 市長の公約に弱い立場の方々への支援があるが、具体的な考えは。

**答** 障がいに対する学びと理解の促進、差別禁止と合理的配慮の提供、就労等の社会参加への主要事業を進めていく。

(市長・福祉課)

**問** 長寿命化計画の策定に関する昨年度の調査結果から、修繕計画の費用算定を行うと毎年1〜2千万円を超える多額の修繕費用が必要になり、必要最小限の修繕に努めても令和15年頃には建て替える等の必要に迫られるものと報告されている。市の財政状況を考慮しながらも市民が人生最期に利用する施設としてなるべく早い時期に基本構想の策定を検討していく。

(生活環境課)



おしゃべり会を開催しました  
みんなで考えよう悩みも不安も

# 地域運営と自治会の負担軽減について



市民派連合  
かみじょう もと やす  
上條 元康

その他の  
質問事項

- ▼ ごみの不法投棄について
- ▼ 重層的支援体制整備事業について

◆地域運営と自治会の負担軽減について

**問** 北部圏域での地域支援コーディネーターの活動成果と他の圏域への配置はどう考えるか。

**答** 自治会の課題の洗い出しや解決策の検討などに支援を行っている。配置については、市内3圏域に各1名の配置をする事としているが、コーディネーターは、地域を動かす為の熱意やスキルを持つている事が求められる為、適任者の人選には、相応の時間が掛かる。

しかしながら、役員負担軽減や地域課題解決の支援のためには、重要な役割である為、速やかに配置できるよう努める。

(市長・地域づくり課)

◆松くい虫被害に関わる塩尻市森林公社の役割について

**問** 森林公社が中心となり、民間活力を育て、塩尻市の活性化と「林業再

生から始まる地域活性化」に繋げるべきと思うが、市長の考えはどうか。

**答** 森林公社では、森林管理・教育・木質バイオマス事業等の推進に加え、林業事業体の支援・自伐林家の育成支援を行っている。森林公社が中心となり、これらの人々を繋ぎ、まちづくりを進めていくことが、ビジョンの実現、さらには地域の活性化にもつながっていくものと確信している。今後も、市民の皆さんが、これまで以上に生き生きと活躍できる街を目指して、森林公社の役割を充実させていくよう努める。

(市長・農林課)



市内各所に見られる松くい虫被害木